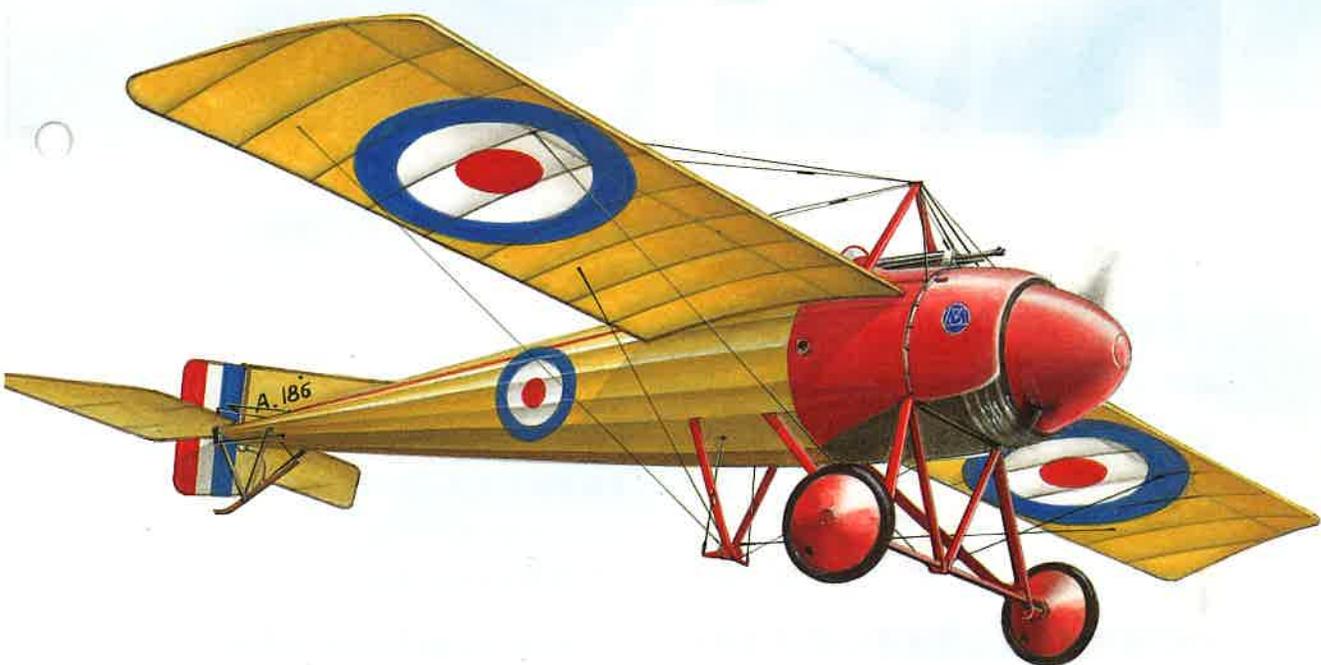


WING NEWS



Aligeo Itabashi



**HONDA FLYING CLUB
HONDA FLYING SCHOOL**

154

**1999
FEB.**

ご 挨拶



ホンダフライングクラブ

会長 濱 尾 豊

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、昨年のクラブ行事の、総会、横田見学会、日本航空フライトシュミレーター体験搭乗、安全講習会、本田杯飛行大会、忘年会など大勢の方々にご参加頂き、どれも盛大のうち無事に終えることが出来ました。

これもひとえに会員の皆様のご協力と担当理事および本田航空担当職員のご尽力のお蔭と感謝申し上げます。今年も皆様の希望を聞きながら事業計画を立てご期待に沿うよう努力致します。

しかしながら、フライングクラブ本来の目的はフライトに在ります、少し足の遠のいた会員のブラッシュup、外国免許取得者の新規入会など、大歓迎です。一同笑顔でお待ちしております。

ホンダエアポートではモトクロス、スカイダイビング、オーナーパイロットの飛行、テレビドラマの撮影など連日行っております。ご家族友人連れ立って飛行場へ遊びにきていただきますようお願い申し上げます。

新年あけましておめでとうございます



本田航空株式会社

代表取締役社長 津田 勇介

今年はずっと素晴らしいお天気続きで風もなく暖かい日が続いて皆様には良いお正月をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

昨今の経済情勢は「天気晴朗にして波高し」と大変厳しいものがあるかと思えます。

只こうした厳しい状況の中で私共の飛行実績は前年度を上廻る事が出来ました。これもクラブ員皆様方の空への情熱「大空に夢を、飛ぶことが大好き」と云う気持ちに支えられたものであり深く感謝をいたしております。

昨年度は杉田会長より濱尾会長にバトンタッチがなされました。杉田前会長には立派なボードを寄贈していただきクラブルームでボードを見ておりますとそれぞれの方々にそれぞれの思い出が込められていると実感されます。クラブルームで楽しい話題を提供してくれ、より一層賑やかになることと感謝いたしております。

濱尾会長の就任御挨拶に「クラブの誕生は正しい航空知識を自ら体験し、数多くの航空愛好者や航空文化の向上に飛行機を通じて寄与していくことが目的であった」とお話しがございましたが私共も社是であります「人類の夢、大空への憧れを実現する企業」である事を自覚し一層の努力を続けてまいります。

残念ながら昨年は当空港を出発した機体を含め幾つかの事故がありました。安全とは「危険を回避する為に先人が努力工夫をしてきた積みかさね」と定義されますし私共、安全推進委員会を中心にどんな小さな事でも見逃さず安全運航に努めていく所存であります。

皆様方にも今年一年安全に十分お気をつけて楽しく飛行して載りたいと思います。

おわりにあたりまして、御家族の皆様の本年の御多幸と御健勝をお祈り申し上げます。

●ファーストソロ



松井俊明さん
平成10年12月17日 JA3935

強風下のソロフライトとなりましたが、チェックアウト及びソロとも安全に着陸できました。短い時間での免許取得を目指して頑張ってください。

本田教官

ホンダフライングクラブ表彰

応募受付開始

クラブ表彰も3年目となりました。今年も3月31日現在、下記の飛行時間又は飛行経験年数を超えたクラブ員の皆様を、ホンダフライングクラブが表彰いたします。

●表彰対象

- (1) 飛行時間：最初に300時間、その後100時間毎。但し過去1年間に本田航空の航空機で6時間以上飛行したクラブ員・スクール生であること。オーナーパイロットはクラブ員であり、ホンダエアポートを利用して6時間以上飛行した方を対象とします。これはクラブ入会前の飛行時間も認められます。(但し、職業としての飛行時間・年数は除く。航空法違反で処罰された場合、2年間は対象外。)
- (2) 飛行経験年数：最初に10年目、その後5年毎。ホンダフライングクラブ入会後の年数となります。(飛行時間条件はなし。)
- (3) その他、クラブに貢献した人：理事としての貢献、クラブ活動への協力、寄付、本田航空の整備等。

●認定方法

主に自己申告となりますが、ほかの会員・会社からの推薦も有ります。ホンダフライングクラブ理事会で承認します。

なお申告が無い場合は表彰の対象になりませんので御注意下さい。

●表彰

5月のクラブ総会で表彰式をおこないます。またウイングニュース誌面でも発表します。表彰者には賞状及び記念品を贈呈します。

●受付締め切り

平成11年3月31日(水)

さあ御自分のFLT LOGを整理してみましょう。



● ロングナビ補助締切せまる！

期間 平成11年3月31日まで

大島を含む第3種空港以上へのフライトを対象に、1人1回¥5000の補助金がホンダフライングクラブより支給されます。クラブ員ならだれでも、1機に数名で同乗していてもOK。現在約20名のクラブ員の方が受けとっておられます。先着40名様までですから、まだ十分に余裕があります。初春の楽しい計画を立ててみませんか。

● クラブ文庫が約70冊になりました

皆様のご協力によりクラブルーム内にあるクラブ文庫の書籍が約70冊になりました。ありがとうございます。これからも増やしていきたいと思っていますので皆様のお家で眠っている航空書籍等がありましたら是非とも御寄付をお願いします。

このクラブ文庫はどなたでも自由に御覧いただけます。お天気が良くなくてもクラブルームでのんびり読書はいかがですか。

● クラブ会費納入へのお願い

口座残高の不足、その他の理由で会費納入が遅れている方がいらっしゃいます。2月下旬に個別に「支払いのお願い」を発送予定ですが心当たりの方はそれまでに納入をお願いします。お支払いされたのに、お願いが届きましたならば、失礼の段お許し下さい。



第3回 冬季飛行競技会にチャレンジ!

平成11年2月13日(土)～2月21日(日): 競技日

2月21日(日) 16:00～ 表彰式及び懇談会

第3回冬季クラブ飛行競技会を2月に開催いたします。実施方法は例年通り、上記期間内の参加者の都合の良い日を選んで競技日とし、競技を実施。その成績を集計して21日に表彰式を行います。科目はノーマル着陸、ノーフラップ着陸及び270° スポットランディング2回で、接地点のみで順位を決定します。競技の御参加については前日までに電話でお申し込みください。多くの皆様の御参加をお待ちしております。尚、最終日は15:00にて競技は終了し、16:00より表彰式及び懇親会を本田航空の社屋内にて開催致しますので競技の参加、不参加に係わらずクラブ員相互の親睦を深めるためにも是非ともご参加をお願い致します。

参加申し込み: ☎0492-99-1105 本田航空運航部(直通)

お申し込みの際には、(1)「競技実施のご希望日時」

(2)「表彰式、懇親会の参加、不参加」をお願いします。

また、大会参加のための練習飛行は10%割引サービスをしています。(大会参加予定者が対象となります。ただし他の割引との併用はできません。)科目は離着陸のみですから、今まで参加を迷っていた方も、ぜひ集中して練習してチャレンジしてみましょう。

(練習割引期間2月1日～競技参加前日まで、タッチ&ゴー練習で30分以上のフライトについて10%引き、運航管理にその旨を御連絡下さい。)

現在参加受付中!
練習FLTは10%割引です
ふるってどうぞ。



冬期安全運航に関する10ヶ条

- ① 冬季は目的地以外に代替地を腹案として持つこと
 - ② 燃料計算を正確にし、特別に予備を持つこと
強風に対しては、代替地までの分を含め十分な燃料を搭載すること
風速は、時には予報値よりも25%も強いことがある
 - ③ 目的地に降雪が予報されている場合は、確実に雪の降らないことが予報されている代替地を腹案として持つこと
降雪時にはRADARの能力も低下する
目的地が降雪等で視程障害が予想される時は、決心を早目にし引き返すか代替地へ行くかを躊躇しないようにする
 - ④ 経路上に雨、又はみぞれが予報された場合は、雲上飛行よりむしろ低高度を推奨する
 - ⑤ 回避経路が設定できない状態で、降雪の存在する山間部には進入しない方が良い
 - ⑥ 不幸にして機位を失った場合は、障害物を避けること
機位を失ったと思う場合、大事な事は飛行高度以上の山や障害物の方に流されないようにオリエンテーションを実施する
 - ⑦ 目的地の接地面の状況を慎重にチェックすること
 - ⑧ シーリングと地上障害物との間のクリアランスを十分に保つこと
雲下のVFR飛行の場合は、予報されたシーリングの高さのみでなく、地表高を頭に入れて障害物上の高度の余裕を計算する
 - ⑨ 雲層の降水現象の状態から雲上飛行を行なうのが良いかどうか判断する
航路上に報告、または予測されている降水現象により雲頂が推測される
- | | | |
|-----|-----|-----------------|
| -SN | -RA | があれば雲頂 6500FT以上 |
| SN | RA | があれば雲頂10000FT以上 |
| +SN | +RA | があれば雲頂12000FT以上 |
- 注+：強 -：弱
- ⑩ 飛行前に防水関連装備品の機能を十分にチェックし、これらの機能が十分でない場合は、代替機にかえるか運航を取りやめることを推奨する

H10年クラブ忘年会報告



去る1998年11月28日に恒例のクラブ忘年会がクラブ員多数のご要望により今回も都内にて開催されました。前回より少し小さめの会場を池袋サンシャイン・プリンスホテルに設け、その代わり食事は超豪華に北海道海の幸から九州山の幸迄の食べ放題、飲み放題でした。毎回人気のビンゴ大会も今回は賞品の半分を会員宅に眠っている結婚式等の引出物を持ち寄ってもらい、横田エアロクラブよりの特別賞品と合わせて多数となり好評でした。





スカスカのコクピット



テールロータ、テールロータドライブシャフト



スタビライザー



エンジン



エアインテーク

ヘリコプターCc'k実施

昨年秋当社で初めてアエロスペース
ル式AS350B型JA9438のCc'kを実
施しました。このCc'kとは、C172
で言うと4000時間点検に相当する、
一番大がかりで細部まで分解・点検
をおこないます。写真を見ておわか
りのように本当にバラバラにしてし
まいます。

AS350はこの大きな点検を5000時
間(Gc'k)又は12年毎(Cc'k)で行
います。JA9438は民間のAS350Bの
中では比較的多く飛んでいる機体で
すが、Gc'kより先に製造後12年目
でCc'kが来ました。Cc'kに入った
時の総飛行時間は約2440時間でした。
ちなみにC172は“何年で”という
設定はなく、当社の機体は年間平均
600~700時間飛んでますから、6~
7年で4000時間点検でバラバラにな
ります。



スターフレックス



メインローターヘッドコンポー
ネントの中のスリーブ



全景

操縦者に望む五章（前編）

住友精密工業株式会社 顧問

（元航空自衛隊パイロット）

利 涉 弘 章 氏

はじめに

昨年は、小型機の事故が多発しました。今年はなんとか小型機の事故を無くしたいものです。その為には、「飛行に際しての心構え」について初心に帰り考えてみるのもいいことではないかと思えます。

この件につきまして、昨年講演をお願いしました利涉様からこれに適した原稿のご提供を戴きました。この記事は、同氏が約11年前、百里基地にある第7航空団司令を終えられた直後にお書きになられたものです。航空自衛隊の操縦者と言わず、私達にとっても空の厳しさは変わらないと思われます。クラブ員及びスクール生の皆様も意のあるところを汲んで戴き参考として下さい。 (本田記)

—前文略—

科学技術が進歩しても、航空機は所詮、人間が作ったもの、人知の及ばざる領域もあり空界の環境を人間が左右することもできない。航空機というMAN-MACHINE（人間—機械系）の中で、飛行を安全に完結させるため、MAN即ち操縦者のとるべき行動について従来諸先輩から教えられ心がけてきた事を紹介し諸賢の参考に供したい。

1. 空界の状況を把握せよ。

（お天道様とは相撲はとるな。）

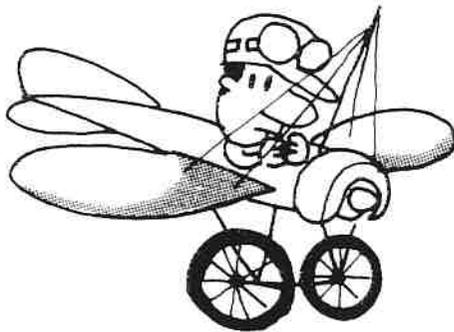
「空界の状況は千変万化する。」日本の空は、その地理的な位置から、地域、季節、時間により、天候、気象は将に千変万化する。そして我々人間はこの天候、気象を左右することができない。良くも悪くも、この天候、気象環境の中で飛行しなければならない。厳しい天候、気象は飛行に様々な影響を与え、時には飛行を不可能にする。過去の事故事例は飛行の安全に天候、気象が大きくかかわっていることを示している。自然現象の前に「人間—機械系」の存在など、小さな存在に過ぎない。従って操縦者は飛行に臨んでは先ず天候、気象の状況の把握に努め、当日の動向を洞察し、行わんとする飛行計画を整合させることが肝要である。特に予報については、変化の方向、（良くなるのか、悪化するの

か)、悪くなるとすれば何時頃か、そしてどの程度かを予報官のブリーフィング等を土台として自分自身で考え、その事態になった場合の対応策を準備し飛行に臨むことである。そして空地を問わず、気象状況の変化をフォローし、自己の予測と事態の変化との差を認識し、対応策の手直しをしておくことが望ましい。この際、ローカル特性を踏えた観天望気は、事態の変化を察知する有力な手段であり、予報情報と共に、豊かな経験に基づく観天望気は、事態の変化の兆候を精度高く把握する事を可能とするであろう。

2. 準備に万全を期せ。

(心配事は空中に持って上るな。)

計画通り飛行任務が進んだとしても、飛行中、操縦者の行うべき事は時間の制約下で複雑多岐である。そして多かれ少なかれ航空機自体の状況の変化、天候、気象の変化に遭遇し、対応していかなければならない。したがって、飛行に際しては、自己の全能力を飛行することに充当できるよう、心身ともに心配事は空中に持って上らないことが肝要である。身体の調子の悪い時の飛行は避けることは勿論であるが、事前の準備を万全に行い、当該飛行の目的、全般の組立て、具体的諸元、緊急時の対応策、着意事項等の外、航空機、気象の状況の変化に伴う対応策案等、十二分な準備が必要である。十二分な準備は、空中で遭遇するであろう予想外の領域を小さくするとともに、飛行に対する自信を深め、事態変化時の対応能力を高めることになる。空中での状況変化への対応は多くの場合時間余裕は極めて少ない。逡巡している間に事態は急速に悪化し、対応の時期、手段を失ってしまう事もあり得る。したがって状況の変化に対応して直ちに第一段の対応策を選択し、行動に移せるか否かは、飛行の安全確保に直接的にかかわっている。地上で無精をすると、空中で酷い目にあることになる。足が地についている地上、時間の制約のない地上で出来る限りの準備を行い、不安を持たずに飛行したいものである。(次号に続く。)



ホンダエアポート周辺のおいしい店 No.28

海鮮酒家マーケット

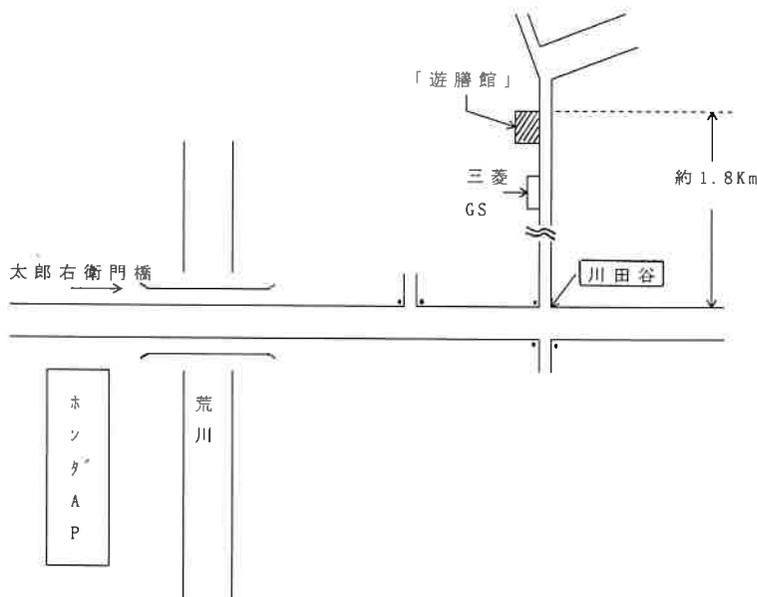
遊膳館

住 所 桶川市川田谷原

電話番号 048-786-7739

今回は、本田航空でも人気の新鮮な魚を堪能できる店「遊膳館」をご紹介します。
人気メニューナンバーワンは、なんといっても新鮮な魚介類がたっぷり入った海鮮丼。
わざわざ半日かけてこの海鮮丼目当てに遠くから来る常連客もいるとのこと、新鮮でおいしいと評判です。

夜は、刺身や焼き魚で一杯。こちらも魅力です。1杯200円の焼酎は自分の飲んだ分を自己申告して精算するという良心的なお店です。是非一度立ち寄ってみて下さい。



新入会員紹介

(敬称略)

フライングスクール

- 5698 田中 康生 H10.11.29
- 5699 萩原 正三 H10.12.10
- 5700 小林 智明 H10.12.12
- 5701 志賀 吉信 H10.12.28

フライングクラブ

- 1969 齋藤 勝幸 H10.12. 3
- 1970 伊豆 政則 H11. 1. 4
- 1971 片岡 昌昭 H11. 1. 7

USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています（敬称略）

3月中に切れる方

小野寺則行 H11.3.19

小山 和彦 H11.3.23

鈴木 康之 H11.3.23

高柳 昭夫 H11.3.30

4月中に切れる方

上野 匡史 H11.4.23

神谷 朗 H11.4.27

松村 文乃 H11.4.21

●申請に必要なもの

住民票（本籍地記載のもの、発行3ヶ月以内）……………1通

練習許可申請書（身体検査を受診する病院でお受取り下さい）……………1通

②申請書の住所及び本籍は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さず書いて下さい。氏名の後部に朱肉印捺印、また、欄外に捨印を押して下さい。シャチハタ印、又はこれに類似した印は不可。

③身体検査は有効期限の1カ月前以降に受けて下さい。申請書の有効期限は1カ月です。手続きに時間がかかる場合がありますので受診したらすぐに、遅くとも有効期限の10日前までに、申請をお願いします。

写真（インスタントは不可）たて3cm×よこ2.5cm……………2枚

④写真の裏側にならず記名して下さい。

申請諸費用……………3,200円

●身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

宮入内科（有楽町交通会館）……………03-3211-4845

中溝クリニック（港区芝浦東芝ビル4F）……………03-3452-4468

国際空港診療所（羽田空港全日空到着ロビー近く）……………03-5757-1122

聖母クリニック（立川市羽衣町1-7-10）……………0425-22-5234

東海大学医学部付属東京病院（渋谷区代々木1-2-5）……………03-3370-2321

【個人で操縦練習許可書をお取りになった方へのお願い】

個人で操縦練習許可書の申請を行っておられるスクール生の方は、管制区内での操縦練習の許可申請で個人の練習許可番号及び有効期限が必要となりますので、是非お早めに本田航空、運航部まで御連絡下さい。 TEL 0492-99-1105（運航部直通）

学 科 講 習

3月	
日付	科目
7日(日)	気 象 3
12日(金)	通 信 2
14日(日)	運航一般 2
21日(日)	B I F 1
26日(金)	航 法 1
28日(日)	空中操作 2

4月	
日付	科目
4日(日)	法 規 3
9日(金)	工 学 2
11日(日)	運航一般 3
18日(日)	通 信 3
23日(金)	気 象 4
25日(日)	空中操作 3

学科講習受講を希望される方は当日のPM5:30までに運航部(0492-99-1105)まで御連絡下さい。連絡が無い場合、休講となります。お手数ですがよろしくお願い致します。

学科講習携行品

航空法規：航空法 AIM 1/50万チャート

航空気象：新・天気予報の手引 AIM

航空通信：AIM VFR交話法

航空工学：航空工学入門 セスナ172取扱法又はセスナ172飛行規程、(あればシステム・スタディ)

航 法：基礎航法教室 航法計算盤の使い方 コンピューター プロッター
1/50万チャート 航法計画書の作り方と飛行の仕方
ナビゲーションログ 操縦訓練マニュアル

計器飛行：操縦訓練マニュアル AIM 飛行機操縦教本

空中操作：操縦訓練マニュアル 飛行機操縦教本

運航一般：AIM VFR交話法 飛行機操縦教本

特殊無線：電波法規 無線工学

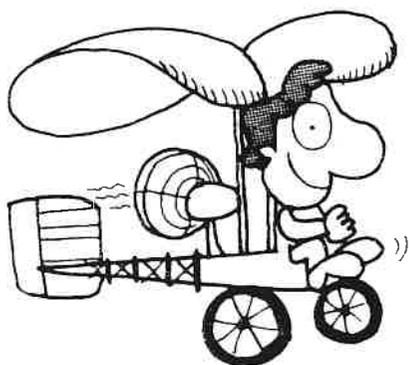


クラブ員の皆様へ

・表紙絵でおなじみの板橋さんへ、飛行機のリクエストはありませんか。元となる設計図などがあればベストですが、なくてもOKです。「こんな飛行機が空を飛んでいる勇姿が見てみたい！」というリクエストのある方は運航部小田嶋まで一報下さい。

- ・ナイトトレーニングはPIC及び同乗教育とともに火木土のみとさせていただきます。
- ・本田航空ではホンダフライングスクール入会希望者及びホンダ車購入希望者を御紹介いただいたクラブ員、スクール生の方に無料飛行券を進呈しております。

スクール入会者の紹介…… 1時間飛行券
ホンダ車購入希望者の紹介（御成約のみ）
……20分間飛行券



ウイングニュース 154号

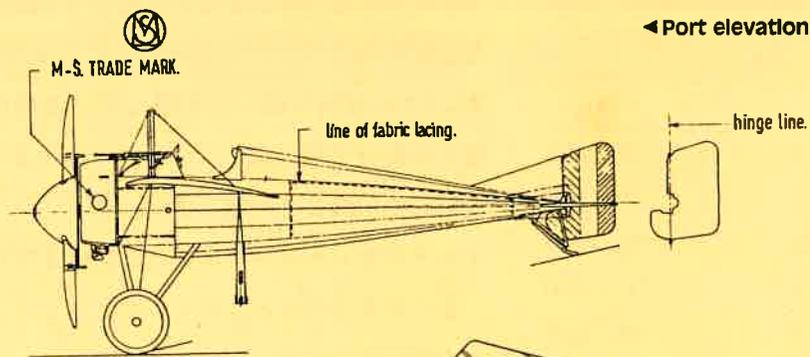
発行者／埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

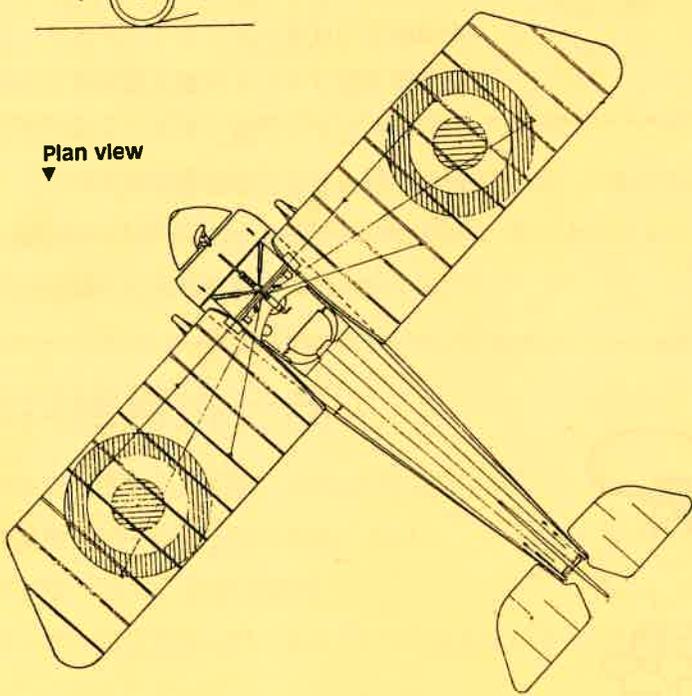
ホンダフライングクラブ事務局

Tel 0492-99-1105(代) 〒350-0141

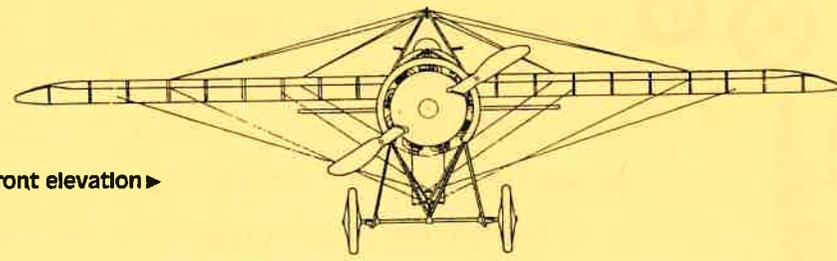
表紙イラスト／板橋 繁男



Plan view
▼



Front elevation ►



モラヌ・ソールニエ N型
1914年 フランス 単座戦闘機。

動力：ルローン9C 9気筒ロータリーエンジン 出力80馬力 1基。
 寸法：全幅8.15m；全長5.83m；全高2.25m；翼面積；11.0m²。
 重量：自重288kg；全備重量444kg。
 性能：最大速度144km/h；上昇速度1000mまで4分；航続時間1.5時間。
 武装：ルイス、ホチキスまたはヴィッカーズ機関銃1基搭載。
 初飛行 1914年春。

